

Special Exhibition "Stig Lindberg: Master of 20th-Century Scandinavian Design"

# STIG LINDBERG

スウェーデン版

カワイイ!

Stig L.™

| 特別展 | 20世紀北欧デザインの巨匠

▲ スティグ・リンドベリ展 ▲

2026. 3.20 Fri/Hols >>> 5.10 Sun



[ペルサ]装飾、  
[LL]モデルディナーセット(部分)、  
1957年/モデル、1960年/装飾  
リンドベリ家コレクション  
©Stig Lindberg Photo: Per Myrhe



|休館日|毎週月曜日

※5月4日(月・祝)は開館、5月7日(木)は振替休館

|開館時間|9時30分～17時(入館は16時30分まで)

|入場料|一般1,100円(880円)、大学生880円(700円)、高校生以下無料

※( )内は20人以上の団体料金

|主催・後援|

主催:滋賀県立陶芸の森 特別協力:スティグ・リンドベリ・デザインAB、

ヴィーラスティール・デザイン&プロダクションHB

後援:スウェーデン大使館、滋賀県教育委員会、甲賀市、京都新聞

NHK大津放送局

協力:フィンエアー、フィンエアーカーゴ、京セラ株式会社

企画協力:アートインプレッション

スティグ・リンドベリ&  
リサ・ラーソンの  
クリスマス情報



滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勅旨2188-7  
TEL:0748-83-0909 FAX:0748-83-1193 Web:<https://www.sccp.jp>

Special Exhibition "Stig Lindberg: Master of 20th-Century Scandinavian Design"

# STIG LINDBERG Stig L.<sup>TM</sup>

| 特別展 | 20世紀北欧デザインの巨匠

## スティグ・リンドベリ展

2026. 3.20 Fri/Hols >>> 5.10 Sun

20世紀北欧デザインの巨匠スティグ・リンドベリ(1916-1982)。

日常のうつわやテキスタイルを数多く生み出し、今なお世界中の人々に愛され続けています。

代表作の緑の葉をモチーフにした《ベルサ》は、リンドベリの故郷であるウメオの白樺からインスピレーションを受けたもの。自然から影響を受けたデザインや鮮やかな色彩、遊び心あふれる造形は、まさにシンプルでモダンな北欧デザインを感じさせます。

本展では、リンドベリ自身や長男ラーシュ氏が大切に守り伝えてきたプライベートコレクションを中心に、テーブルウェアやファイアンス、一点物のアートピース、テキスタイル、絵本の挿絵やスケッチなど、初期から晩年までの代表作約300点を展示します。

①[ジンジャー・ブレッド]シリーズ/四つのクリスマス・デコレーション:ルチア猫、1970年代 ②[グラーシア]シリーズ/プレート、花入/1940年代後半から1960年代 ③キャンドルホルダー付花入、ファインス、1940年代 ④[ドミノ]シリーズ/アートウエアセット、1954年/デザイン、1955年/発表 ⑤[カーニバル]シリーズ/スタイル/街並み図版、ファインス、1962年、絵付:エドワアルト・ペルヒトルト ⑥[シッティング・ブル]子ども用食器セット:皿、マグカップ、1967-1968年 ⑦スコッティ、スコッティ・テリア形貯金箱、1961年



### 関連行事

#### ●ギャラリートーク 申込不要・要入場券

日 時: 2026年3月29日(日)、4月12日(日)、4月26日(日)  
※各日とも13:30~(40分程度)

#### ●特別講座 事前申込・要参加費

スウェーデン暮らしのお話 & 北欧気分でうつわづくり

日 時: 2026年3月20日(金・祝)、21日(土)各日10時~12時  
講 師: 藤田真理乃  
定 員: 20名(先着順)  
参加料: 1,600円 / 申込み:E-mail(t-oubu@sccp.jp)

※空きがあれば大人も可!

共 催: 世界にひとつつの宝物づくり実行委員会

スウェーデンで学んだ陶芸家  
藤田さんのスウェーデン暮らしの  
お話を聞いた後、北欧に行った  
気分でお気に入りのうつわを軸  
写シートで制作しよう!

詳細は  
こちら  
から!▶



#### ●関連企画

「リサ・ラーソンのマスターピースたち」  
コーナー展

リサにとって上司であったリンドベリ。リサ・ラーソンのマスターピースを紹介し、デザイナーとしての二人の関わりを探る。

#### ●陶芸館ギャラリー 入場無料

ギャラリー企画 新・収蔵品の逸品展  
会 期: 2026年3月20日(金・祝)~3月31日(火)

ギャラリー企画「スティグ・リンドベリと  
出会った日本の陶芸家たち Part1~3」展

会 期: 2026年4月4日(土)~5月10日(日)  
(会期中展示替えあり)

富本憲吉、八木一夫、熊倉順吉、鈴木治らのクラフト  
デザインの器や陶芸作品を紹介し、リンドベリとの交流  
をたどる。

#### ●ミュージアムショップ

スティグ・リンドベリの展覧会限定グッズ  
大集合。リサ・ラーソンのグッズも充実。

スウェーデン版  
カワイイ!



リンドベリ家コレクション ©Stig Lindberg Photo: Per Myrehed



## 滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

### INFORMATION

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町  
勤旨2188-7  
TEL: 0748-83-0909  
FAX: 0748-83-1193  
Web: <https://www.sccp.jp>

陶芸の森の  
HPはこちらを  
チェック!

HP



### ACCESS

#### 公共交通機関

●JR草津駅より草津線乗り換え「貴生川駅」下車、信楽高原鐵道乗り換え「信楽駅」下車、徒歩20分(約75分)  
●信楽高原鐵道「信楽駅」より甲賀市コミュニティバス「陶芸の森前」または「陶芸の森(陶芸館前)」下車(約5分)

#### 自動車

●新名神高速道路 信楽インターから約8分  
●駐車場(無料):普通車約250台、大型バス約10台

### ▶ 次回展覧会

特別展  
「炎との対話から、私の自然紹- 神山清子展」

会 期: 2026年6月13日(土)~  
8月30日(日)

★ハッシュタグは  
#スティグ・  
リンドベリ展

